

RT177-5074-A1 HFC-134a チャージングキット 取扱説明書

この度は、RT170-5074-A1 HFC-134a チャージングキット をお買い上げいただきありがとうございます。必ずこの「取扱説明書」の内容をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。

■ 本製品の用途

車両エアコンライン内に、R134a サービス缶内容物（冷媒ガス・オイル・蛍光剤・漏れ止め剤等）を注入します。構造は簡素で、容易に清掃が可能です。

⚠ 警告

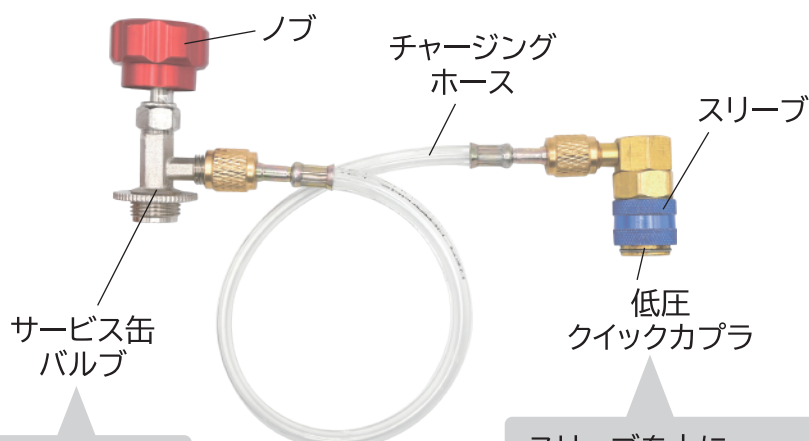
- ・ 車両エアコンの知識を有する修理経験のある専任の作業者が使用してください。誤った使用は製品や車両の破損および重大な事故を起こす危険があります。
- ・ 冷媒ガスや缶内の溶剤が目や皮膚に付着する危険があります。作業時は防護メガネ・防護マスク等の安全防具を着用してください。
- ・ 作業中にエンジンの回転物に手や体の一部が巻き込まれないよう注意してください。
- ・ 開封した缶は使い切ってください。冷媒ガスは絶対に大気には開放しないでください。残った場合は回収してください。

⚠ 使用上の注意

- ・ 本製品は、サービス缶に残った冷媒ガス・オイル・蛍光剤・漏れ止め剤等を保存することができません。サービス缶に残った状態で長時間放置すると、缶内のガス等が漏れます。開封した缶は使い切ってください。
- ・ チャージングホース・サービス缶バルブ・サービス缶を確実に接続した状態で車両エアコンラインの低圧ポートに接続してください。また、車両接続前にサービス缶を開封しないでください。
- ・ 異なるサービス缶を使用する場合は、内部を清掃してください。

■ キット内容

- チャージングホースキット 1 本
(全長約 400mm)
- R-134a 用サービス缶バルブ 1 個
- R-134a 用低圧クイックカップラ 1 個



ノブを締めると、内部のニードルが缶に穴をあけます。緩めると穴が開き、エアコンライン内に注入できます。締めた状態で缶の完全密閉はできません。

スリーブを上スライドするとロック解除になり、低圧ポートに接続 / 解除できます。

■ 使用方法

- ① チャージングホース・サービス缶バルブ・クイックカップラを接続します。
- ② サービス缶バルブのノブをロックするまで緩めます。
*缶に穴をあけないところまで緩めます。
- ③ サービス缶バルブにサービス缶を接続します。
*接続前に接続部パッキンの有無、状態を確認してください。
*最奥まで確実に締め付けます。
- ④ ゆるみ止めナットをサービス缶に締め付けます。
- ⑤ 車両の低圧ポートにカップラを接続します。
必要に応じてエアパーージをします。

エアパーージをする場合、カップラを接続してからサービス缶バルブとチャージングホースの接続部を緩め、ガスが噴出したらすぐ締めてください。その後ガス漏れがないことを確認してください。

- ⑥ ノブを締めてサービス缶に穴をあけます。
- ⑦ ノブを緩めて、ガス（オイル・溶剤等）を注入します。状況に応じてエンジンを始動します。
- ⑧ 注入が完了したら、サービス缶バルブのノブを締めてからカップラを取り外してください。
エンジンを始動している場合は停止してください。
- ⑨ サービス缶を取り外します。
*缶内のガス・オイル・溶剤が飛散しますのでウエス等でおさえながら外してください。

■ メンテナンス

- ・ 使用後は、サービス缶を外した状態で保管してください。
- ・ サービス缶バルブの缶接続部パッキンの状態を確認し、損傷・変形・脱落している場合は交換してください。
- ・ サービス缶によっては、使用後にチャージングホース・カップラ・サービス缶バルブの内部を清掃してください。詰まりの原因になります。

